

Japanese  
Possessing The Enemy's Gates  
59-1108

## 敵の門を占領する

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国  
1959年11月08日



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

## ウィリアム・マリオン・ブラハム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7

## はじめに

際立ったウィリアムブラナムのミニストリーは、マラキ4章4,5,6及びルカ書17:30と黙示録10:7と多くの聖書の預言に対する聖霊からの答えなのです。この世界規模のミニストリーはこの終わりの時に聖霊による神の御業の継続なのです。それは聖句の中にあり、イエスキリストの再臨のためにある人々を整えるために立ち上げるために必要とされていると書かれています。

あなたが祈り深くこのメッセージを読むとき、この印刷された御言葉があなたの心に刻まれるようにと祈ります。

メッセージの正しい転写、翻訳を提供できるように最善を尽くしておりますが、英語の録音がウィリアムブラナムによって語られた説教をもっともよく表しているものです。

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

# 敵の門を占領する

1 おはようございます、皆さん。

そして今朝、再びこの幕屋に戻って来て、病める方々のために祈ることができることを嬉しく思います。

いつも私たちは、できるだけ時々ここに来て、さまざまな場所から祈りを求めて来られる方々のために祈るようにしています。

さて、私たちはまもなくカリフォルニア、そして西海岸での集会へと出発する予定です。どうか天の神が私たちに憐れみをかけてくださり、そこで素晴らしい集会を与えてくださるよう、皆さんの祈りを心からお願い致します。

私は昨日…いや、正確には昨夜遅くに戻って来たばかりです。そして一昨日と昨日は、私の生涯の中でも特別な、忘れることのできない日となりました。

少なくともこの会堂の中には、その出来事を目撃された方が二人か三人おられると思いますが、昨日、主が降って来られるという出来事がありました。

それは本当に素晴らしいことでしたが、今朝は時間がありませんのでお話しできません。しかし、もし主が許して下さるなら、来週の日曜日の朝、出発する前にそのことをメッセージの中でお話しする時間があるかもしれません。

主が御心であれば、次の日曜日の朝もここに来て、少なくとも病める方々のために祈るつもりです。

できれば正午頃には出発し、カリフォルニア州サンノゼでの集会へ向かいたいと考えています。

2 そして、もし西海岸のあたりに知っている方々がおられるなら……。

私たちは、長い間ずっと待ち望んできた時、すなわちこの私のミニストリーに変化が訪れるその時が、いよいよ来るのではないかと信じています。

それはもう本当に間近です。私は昨日それが起こるのではないかと思っていました。ですが、今やそれは、もうすぐにでも起こると信じています。

そしてそれは、これまで私たちが見たことも聞いたこともない、はるかに偉大なものになるでしょう。

皆さん、今申し上げていることは「主はこう言われる」です。そのことを覚えておいてください。

ですから、私たちはもう、いつそれが起きてもおかしくないを期待しているのです。

それで……今度の集会は、フェアグラウンドで開かれることになっています。そうでしたね、ジーン？

カリフォルニア州サンノゼのフェアグラウンドです。

そしてサンノゼで、20日から29日までの10日間の集会となります。

どうか私たちのことを覚えていて、祈っててください。

さて、時間どおりに終われば、あと一時間半ほどで、病める方々のために祈り、そして御言葉を取り次ぐこの礼拝を始めることになります。

今朝私は、そのために聖書の中から二か所、短い聖句を選びました。それについてお話ししたいと思います。

しかし語る前に、まずしばらく頭を垂れて祈りましょう。

### 3 最も恵み深い神様、

私たちは今朝、あなたの恵みの御座に、へりくだって近づいてまいります。

自分ではふさわしくない子どもたちではありますが、しかし聖霊によって私たちに与えられた、混じりけのない神への信仰と、絶えず私たちと共にいてくださるその御臨在とをもって、ここにまいります。

そして主イエスが、もし私たちがへりくだって来て、御名によって何でも願うならば、その願いはかなえられる、と約束してくださったゆえに、私たちはそうしているのです。

ですから私たちは、自分自身の功績を振り返ることは致しません。

そのようなものは、私たちには何一つないからです。

しかし私たちはカルバリの功績を仰ぎ見ます。

そこで、神の御子によって、私たちへの恵みがただで与えられたのです。

それは彼を抱きしめることができませんでした。確かに、それは彼を抱きしめることはできません。

“そうですね、ブランナム兄弟、私はとても誘惑されています。” 彼もそうでした。しかし、神はあなたを誘惑から救ってくださいました。

“私たちが誘惑に導かず、悪から救い出してください。” ほら、彼はやったよ！すべてあなたのものです。イエス・キリストを通して、すべてはあなたのものです。彼はあなたにすべてを自由に与えてくれます。それには給料も何もありません。今はあなただけのものです。嬉しくないの？あなたは彼のために幸せではありませんか？神に感謝します。

75 さて、今夜は礼拝があります。…今夜、そう今晚、今夜7時半です。牧師に行ってもらいますね。さあ、さあ。さて、来週の日曜日の朝、善き主の御心により、私は幕屋かどこでも病人のために祈るために戻ってきます。

ムの子孫ですか?もしそうなら手を挙げてください。それから、隣人に、隣人に、お互いに手を置いてください。手を互いに置きなさい。今すぐ門を所有してください;それはあなたのものです!それはあなたのものです。Prayer of faith shall save the sick; God shall raise them up。信仰の祈りは病人を救う;神は彼らをよみがえらせる。わかりました、自分のやり方で祈ってください。教会と同じように祈ってください。あなたと一緒にいる人々のために祈ってください。手を合わせ合って祈ってください。

73 主イエスよ、私たちは王家の種、アブラハムの種の偉大な全能の名において来ます。アブラハムは、あなたが子羊を産んだ山で彼に約束されました。そして、その子羊を荒野に置きました。それは神秘的なことであり、昨日あなたがそれらのリスをしたのと同じです。主なる神よ、あなたが力と信仰を送り、すべての種を蒔いてくださるよう祈ります。。主よ、私は彼らがそうすることを知っています、なぜならあなたは言ったからです、“アブラハムの子孫!”そして、もしここに、種であるふりをしていて、種ではない人がいたなら、彼らの意図を許してください。..あるいは、ふりをして、聖霊が今、彼らの魂を生きた信仰で燃え上がらせてくださいますように。聖霊がすべての心に揺れ、ここにいるすべての人を癒してください。彼らはお互いに手をつないでいました。王家の子孫は言った、「これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう」。もし彼らが病人に手を置けば、彼らは回復するでしょう。”そして、約束をした方が今そこにいて、自分がここにいることをご自身に示してください。互いに手をつないでいる種があります。“これらのしるしは信じる者たちに従うであろう。”聖霊が彼らの手一人一人を通して、人々の心、体に押し寄せ、神の御前にいるすべての人を癒してください。許してください、主よ。私は悪魔を叱責し、すべての不信仰を叱責し、すべての悪霊を叱責し、すべての偽者を叱責し、神の言葉に反するすべてのものを叱責します。そして、信仰を通して、聖霊が今、人々の心の中にその地位を占めましょう。イエス・キリストの名において、あらゆる病気、あらゆる病気、あらゆる苦しみが民から去りますように。アーメン。

74 さて、アブラハムの子孫よ、あなたは王家の血統であり、約束です。神の恵みと助けによって、あなた方のうち何人が手を挙げてこう言うことができるでしょうか“私は求めたものを受け取りました。”ありがとう。それじゃ。それが約束の目的です。それが、あなたを救ってくださったイエス・キリストを通して、あなたが万物の相続人になるという約束が与えられたのです。神はあなたを罪から救い、病気から救い、死から救い、地獄から救い、墓から救ってくださいました。

あなたは言います、“ブランチ兄弟、しかし私たちは皆墓に入ります。”しかし、墓は私たちを閉じ込めることはできません。彼もそこに行きましたが、そ

そして、自分たちのようなふさわしくない者たちのために、カルバリで主がそれを成してください、その恵みによって、私たちが神にこれほどまで近く、まさに親しい関係へと導き入れられたことを思うとき、こみ上げてくる涙を抑えることさえ難しいのです。

そして今、私たちは神の息子たち、娘たちとなりました。

主よ、今朝私たちは、この小さな屋根の下に集い、自分たちを新たにお献げするために来ております。

奉仕のために、また自分たちの罪を告白し、神への礼拝のうちに歩むために来ております。

どうかあなたが私たちと共にいてくださり、あなたの近い御来臨について、霊的な洞察を私たちに与えてくださるようお願いいたします。

それによって私たちが、何千年もの間待ち望まれてきたその偉大な出来事に備えて、日ごとに心を整えることができますように。

まことに、すべての被造物はうめき、解放されることを求めて叫んでいます。

そして主よ、私たちの内なる霊もまた絶えず告白しております。

私たちは旅人であり、寄留者であり、ここは私たちの故郷ではない、と。

しかし私たちは、設計し、造られた方が神である都を求めております。

私たちはその偉大な時が来るのを待ち望んでおります。

4 主よ、私たちはここに集まるとき、病気や苦しんでいるあなたの子供たちのために祈ることを心に留めておきたいと思えます。そして、私たちの間のすべての病気や病気を治すために、今日は特別な方法で私たちと会っていただくようお願いいたします。そして主よ、私が先ほどお話したこの約束は、昨日の夜明け直後のあなたとの会談で、そしてあなたがそれを何度も確認した方法かもしれません。そして、その時間は非常に近いと感じています。そして、主よ、今日がそれが起こる日であり、主よ、あなたが宣教をあなたの民にとってより慈悲深いものに変える日となりますように。

そして今、父なる神よ、私たちはここにいる人々だけでなく、世界中に散らばり、霊的にも肉体的にも困窮している人々のためにも祈ります。主よ、彼らの

心の願いを彼らに与えてください。あなたの子供たちは最近苦しんでいるからです。敵の抑圧はとても強いですが、あなたはより強いです。なぜなら、“あなたの中にある方は、世にある方よりも偉大である、と書かれているからです。”これによって私たちは克服します。あなたの書かれた言葉を通して私たちに語りかけなさい。そして今朝私たちが出発するとき、エマオから行った人たちと同じように言うてもいいでしょうか“途中で神が私たちに話しかけてくださったとき、私たちの心は私たちの中で燃え上がらなかったのですか？” 私たちは約束をしたイエスの名においてそれを尋ねます。アーメン。

5 創世記の2つの箇所から読むと、そのうちの1つは第56節から始まる第24章にあり、次のようになります

そして彼は彼らに言った、「主がわたしの道を繁栄してくださったのを見て、わたしを妨げないでください。主人のところに行くためにわたしを追い払ってください。」

そして彼らは言った、「私たちは乙女に電話して、彼女の口に尋ねます」。

そこで彼らはリベカに電話して彼女に言った、「この男と一緒に行きませんか？」そして彼女は言いました、「行きます」。

そして彼らは妹リベカとその乳母、そしてアブラハムの僕を送りました...

そこで彼らはリベカを祝福して言った、「あなたは私たちの妹です、あなたは何千万人もの人々の母になり、あなたの子孫が彼らを憎む人々の門を所有するようにしてください」。

6 そして創世記第22章第15節にはこう記されています

そして主の天使は二度目に天からアブラハムに呼びかけた、

そして言った、「主は言われる、わたしは自分で誓った。あなたはこのことをしたので、あなたの息子、あなたの独り子を差し控えなかったからである。」

それは、わたしが祝福によってあなたを祝福し、増殖することによってあなたの種を天の星のように、また海岸の砂のように増殖させるためである。そしてあなたの種は敵の門を持つであろう

And in thy seed shall all the nations of the earth be blessed; because thou hast obeyed my voice. そして、あなたの種では、すべての国の人々は祝福される；あなたは私の声に従ったからです。

彼女も苦しんでいます。彼女は食道に問題を抱えています。医者は...心臓に問題があり、少し緊張しています。彼女は耳が聞こえないようです... こっち来い。ありがとう。聴覚障害のある霊よ、イエス・キリストの名において、私は生ける神によってあなたに命じます、女性から出てきてください。今、あなたは私の言うことをよく聞いています。二人とも家に帰って元気になれるですよ。家に帰りなさい。元気になったら連絡させてください、そうすれば大丈夫です。

心から信じますか？ただ神を信じ、信じなさい。

あの古い関節炎とかは本当に悪いことだよ。神があなたを元気にしてくれると信じていますか？それからそこを歩いて家に帰り、神の御名を讃え、こう言いなさい。“親愛なる主イエスよ、ありがとう。”私がそれをすぐに理解した理由は、この女性も関節炎という同じ病気を患っていたからです。神があなたを元気にしてくださると信じていますか？わかりました、先生、それではそこを歩いて、“主イエス様、ありがとう”と言って家に帰ってください。

わかりました、お姉さん、向きを変えて戻って、膝が硬くなり、心臓が痛いなどと信じて、向きを変えて家に戻って、“主イエス様、ありがとう”と言って、元気になってください。あなたの中にあるすべてのものを信じてください。

71 信じますか？皆さんの中には、そこはどうでしょうか、信じますか？

そこに座っている小さな女性は、頭が黒く、てんかんを患っていますが、神があなたを元気にしてくれると信じていますか？受け入れるのか？わかりました、もしよろしければ、彼はそうするでしょう。

ここに説教者が座っています。神とより近い散歩をしたいと思っていますよね？神があなたのためにそれをしてくださると信じていますか？手を挙げて、“受け入れます。”と言ってください

ここに座っているこの女性は手を投げ捨てました、彼女は精神的な問題を抱えていると考えています。そうだね。

ここに、赤ちゃんを産むつもりかどうか迷っている小さな女性がいます。そうだね。あなたは私の会議に参加したことがあります。そして私は神にかけてあなたに赤ちゃんを産むことを約束しました。そうじゃなかったっけ？わかった、じゃあ家に帰って食べなさい。もう心配しないでください。

72 みなさん、心から信じますか？皆さんみんな信じていますか？アブラハムの子孫は門、敵の門を所有するでしょう。あなたはイエス キリストによるアブラハ

に何かがあります。あなたのそばに女性がいます。彼女はあなたと一緒にいます、それはあなたの妻です。彼女も助けを必要としています。[“そうです。”] はい 先生。神がここであなたの妻の何が問題なのか教えてくれると信じていますか? [“私は彼ができることを知っています。”] わかりました、先生。彼女は心臓疾患と合併症を患っています。[“はい、先生。”] そうですね? [“そうです。”] 神経質でもある。はい 先生。さて、あなたはこの街の出身ではありません。家に帰ったら、シンシナティに行ってこの道に戻ります。そうだね。あなたはオハイオ州シンシナティ出身です。[“はい、先生。”] あなたの名前はミリガンです。戻って、家に帰って、元気になってください。主があなたを祝福し、あなたとあなたの妻は癒されるでしょう。神のご加護がありますように。来てください、先生。信じますか? 今はただ信仰を持ち、疑わないでください。

さあ、本当に敬虔になってください、皆さん、ただ本当に敬虔になって、黙ってください。ほら、聖霊はとても臆病です。それを知っている人は何人いますか? 本当に臆病な聖霊よ、ほら、ちょっとした中断が神を悩ませているのです。

69 医師らによると、あなたは心臓疾患を患い、すぐに死ななければなりません。[“はい。”] そうだね。シカゴから来ましたね、モーズリーさん。[“はい。”] あなたのファーストネームはセオドアです。[“はい。”] 神を信じますか? [“はい。”] それから家に帰って、イエス・キリストの名において生き、元気になってください。神のご加護がありますように。

神を信じますか? [“もちろんです。はい 先生!”] あなたは足の病気に苦しんでいます。あなたも町外から来たのですね。[“はい、先生。”] あなたはケンタッキー州オーエンズボロ出身です。あなたの名前はラム夫人です。[“はい。”] 家に帰って元気になってください。

そこに座っていた女性もオーエンズボロ出身で、ここであなたの胸の下に膿瘍ができ、明日手術を受ける予定でした。行って、信じて、生きてください。

信じますか、先生? 私たちはお互いに見知らぬ人です。あなたの名前はギルモアさんです。そうだね。あなたは偉大な神の教会運動があるインディアナ州アンダーソンの出身です。そうだね。あなたは部分的に苦しんでいる娘のためにここに立っています。彼女は半身麻痺だ。信じますか? それから家に帰って、あなたが信じている方法で彼女を見つけてください。わかりました、神のご加護がありますように。信仰を持ち、信じなさい。

70 心から信じていますか? [“はい、先生。”] あなたはインディアナポリス出身です。[“そうです。”] あなたは福音の奉仕者です。それはあなたの奥さんです。

今、主が御言葉の朗読に祝福を加えてくださいますように。さて、テキストと呼ぶべきなら、今朝の私の主題は、まず約束された門の前でテストすることであり、主題は「敵の門を所有すること」です。

7 神は族長に約束を与えたので、族長を試していました。そして神は約束をするとき、自分の言ったことや約束したことを成就する前に、この人が約束に値することを確認したいと考えています。そこでアブラハムは、自分の種を通して全世界が祝福され、息子が生まれると約束され、この息子は彼から全地を祝福する種が出てくるはずでした。そして、アブラハムは、約束が与えられたとき、75歳でした。そして彼の妻サラは65歳でした。しかし聖書は、アブラハムが不信仰によって神の約束によろめいたのではなく、強くて神を賛美したと教えています。そして神は何度も彼を試しましたが、彼は祝福が起こる前にその最後の試練に来ていました。

そして、アブラハムのすべての子孫もそうです。神は約束をする直前に、私たちに最後の試練を与えてくださいます。もし可能であれば、個人的にここで一言申し上げたいのですが、それは差し控えます。最後のテストでは、それにどのよう反応するかを確認します。そして、神がアブラハムにこの試練を与えたとき、アブラハムは始めたときと同じように真実であることがわかりました。もし私たちがここに立ってそれを受け入れたときと同じように、神の癒しの約束を守るなら、今朝は何と祝福でしょう。医者が何を言おうと、同じように真実です。

8 そして、彼がこれを実行し、一人息子を決して隠さず、イサクの証言を破壊するためにナイフをイサクの胸に突き刺そうとしたとき。彼は自分が知っている既知の地球上のいたるところで、この息子を産むつもりだと証言していた。そして息子が来たとき、彼は倍増して、自分の証言が成就するという唯一の希望を打ち砕くように頼まれました。そして神は、自分が神に対して抱いていた信仰に忠実であることを見て、天の外を見てこう言われました。“わたしは、あなたを祝福し、あなたを増やすと誓いました。そうすれば、あなたの子孫は敵の門を手に入れるでしょう。”なんて約束だ!

9 そして、この注目すべき息子の母親となるはずだったリベカは、これまで見たことのない奇妙な男の最後の試練に呼ばれたとき、聖霊の働きを見ただけで、息子を待っていると約束し、待ちました。そして、両親がこの見知らぬ男と一緒にいくべきか、見たこともない男の妻になるべきかを完全に決めることができなかつたとき、彼女は最終試練にさらされました。“私たちは乙女を捕まえて話させます。彼女が行くかどうか、イエスかノーかは彼女の口から聞きます。”

それが神のすべての種にもたらされる方法です。それはあなたの口に違い

ありません。神はあなたからの話を聞きたいと思っています。

そのため、彼女はテストを受けたとき、一分たりとも躊躇しませんでした。彼女は言いました、“私は行きます。”それが好きだ。いいえ、“決心させてください。もう一度勉強させてください。”彼女は完全に説得されました！神が約束を守ってくださると完全に確信したとき、それは神が利用できる人々です。言った、“行きます！”

10 そして、彼女の民は油そそがれ、おそらくそれを知らなかったかもしれませんが、妹と娘、この美しい若いユダヤ人の少女に手を置き、彼女をラクダの上に置き、見知らぬ土地に送りながら預言しました。見知らぬ人々の中で。しかし、彼らには何かがありました。彼らは言った、「“あなたの子孫が敵の門を所有しましょう”。何千万人もの人々の母となりなさい。”

そして今日、その種族と神の民は世界中の海から海へと散らばっています。その復活では、彼らは天空の星のようになり、明るい光がその位置を取り、空を通過します。そして彼らが来ると、彼らは海のそばの海、あるいは海岸の砂のようになるでしょう。何千万もあるでしょう。

11 “あなたの子孫は敵の門を所有するでしょう。”それは神の誓いの約束です。アブラハムの子孫。それから聖霊によって、母親も肉の一部であるため、息子の一部となるべきであることを見て、聖霊はこれらの民を通して働いてこう言いました“あなたの子孫が敵の門を所有するようにしてください。”それから神は敵の門を所有すると誓いますが、それは生ける神の教会をどのような位置に置くのでしょうか？

私たちはアブラハムの子孫です。なぜなら、私たちはキリストにあって死んでいるので、アブラハムの子孫を引き受け、同じ誓いの約束の下でアブラハムの相続人だからです。私たちはアブラハムの子孫であり、彼に与えられたすべての約束の相続人です。しかし、テストが来ると、私たちは失敗します。しかし、私はアブラハムの真の種が失敗するとは信じていません。彼らはアブラハムと同じように勇敢で忠実であり続けるでしょう。

12 今、私たちは、神がそれを果たさない限り、何も言ったり、約束したりすることはできないことがわかります。神になるためにはそうしなければなりません。数年後、この同じ民、約束の民、アブラハムの子孫が約束の地へ向かう旅をしていたとき、彼に立ち向かう門があり、こう言ったのは彼自身の兄弟モアブでした。“あなたは私の土地を渡らないでしょう。あなたが私の土地を渡らないように努めます。”

knowing that God made a promise; God keeps His promise, see.しかし、ほら、あなたはここに立って、それからあなたは完全に立つことができます。神が約束をしたことを知って；神は約束を守ります、ほら。さて、もし神が今ここで、これらの人々に対して約束を守っているなら、何人がそこに座ることになるのでしょうか、そしてあなたは心を込めてそれを信じるでしょう、心を込めてそれを信じるでしょう？それなら、あなたはそれを信じるだけです。

66 さて、聖書を見てみましょう。さて、シモン・ペテロは主イエスのもとに来ました。そして主イエスに到着すると、主イエスは彼が誰であることを告げ、彼の人生について多くのことを告げられました。さて、同じイエスが今日も生きています。神が死からよみがえられたと信じますか？あなたは、メシアの精神が今日もいつもと同じように教会に住んでいると信じていますか？よし。

さて、祈りのカードを持っていない聴衆のあなたは、このように見てこう言います、“主よ！”もちろん、聴衆には祈りのカードはありません。私は彼ら全員をここに立っています。聴衆のあなたはこう言います、“主よ、あなたは私に触れてください。”何が起こるかを調べてください。

67 さて、先生、もし世界にあなたを助ける方法があるなら、私はそれをするでしょう。ほら、私はただ、ここではただの見知らぬ人で、初めてあなたに会いました。しかし、私には牧師として真実を語り、イエス・キリストの証人となる責任があります。そして今、私はあなたに何も言ってほしくないのです。それが真実かどうか答えて、それから神にそれをやらせてほしいだけです。そして、もし神がここ壇上で、この体を通して、イエスの体を通して行ったのと同じことをするなら、それはキリストにある神です。イエスは言われた、“私の中にある父が私を見せてくださるまで、私は何もしません”。彼は私に何をすべきかを教えてくれます。”つまり、女性に告げたのはイエスではなく、イエスにある父が女性に告げたのです。シモン・ペテロが誰であるかを知っていたのはイエスではなく、イエスの中に住み、シモン・ペテロが誰であるかを知っていたのは父でした。それだほらそれだ。

68 今言えるのは、あなたはクリスチャンです、はい、先生、あなたは温かく振動する歓迎の精神を持っているからです。そして彼は信者です；彼はクリスチャンです。そして、あなたは胃のトラブルを引き起こす神経質な状態に苦しんでいます。[患者は言います、“そうです。”] そうか？[“そうです。”] どうしてそれを知ったのか？一体どうしてそんなことが分かるのでしょうか？私たちはこれまで一度も会ったことがありません。それは本当ですよ？もしかしたら、神はあなた自身について別のことを教えてくれるかもしれません。言っておきますが、ここ

からです。神は何かを言って、それを元に戻してひねることはできません。それは常に同じものでなければなりません。

63 さて、あなたはそこにいる、あなたはあなたの中にあるすべてのものを信じています；あなたは信じています。さあ、もう動き回らないでください。皆さん、今はじっと座ってください。できるだけゆっくりと、そして柔らかく。今朝、ここに最初に立っているのは男性でした。さて、私たちはこの聖書を取り上げます。

さて、私がどこに立っているかわかりますか？それを理解できる人は何人いるでしょうか？ここに立っている男性と女性は、私が人生で一度も見たことがありません。彼らは会議に参加したこともなく、彼らがどこに立っているかわかります。They don't know what's going to happen; I don't know what's going to happen. 彼らは何が起こるか分からない。しかし、神はそれを約束されました！アブラハムはイサクを殺すためにナイフを取り出したとき、何が起こるか分かりませんでした。神は彼に約束しました。それで決着がついた。彼は彼を死から蘇らせることができることを知っていたので、彼を死から一つとして受け入れました。そうか？それで解決します。

64 さて、ここに私のそばに男が立っています；私は彼を見たことがありません、彼について何も知りません。私たちはお互いに見知らぬ人です。私たちはお互いを知りません。神は私たち二人をご存じです。さて、神の贈り物によって、できれば贈り物によって... さて、それらの賜物はあなたの中に生まれます、神は世界の建国前にあらかじめ定められました。それを知っている人は何人いますか？だから、私とその贈り物を受け取る必要はなかったのですが、神はそれを選んだのです。私は決してそれを選びませんでした；彼はそれを選びました、ほら。旧約聖書の預言者やさまざまな人々と同じように、彼らもそれを実行する運命にありました。

65 さて、もしその男が病気だったら、私は彼を治すことができませんでした。もしその男性が困っているなら、私が彼を助けることができるかどうかは、彼が何を必要としているかによって決まります。そうかもしれませんが、もしそれが私が彼を助けることができるちょっとした何かのようなものだったら、なぜ、私は喜んでそうするでしょう。たぶん彼は短気なんだろう。もしかしたら彼はクリスチャンですらないのかもしれない。クリスチャンなのかもしれない。詐欺師かも。知らんよ。もし彼がただの奇襲攻撃、こっそり入ってきてここに来て、ただ自分を何かに見せかけているだけだったらどうなるのでしょうか、何が起こるか見てください；何が起こるか見てください、見てください。分からないよ…。

But, see, you stand here, then you can stand perfectly,

彼は言いました。「もし私たちの牛があなたの草を舐めたり、あなたの水を飲んだりしたら、私たちがその代金を支払います。」

しかし彼は言いました。“この地を渡ることはできないでしょう。”

しかし、神の約束は真実でした。そこで彼らは預言者バラムを連れて行き、民を呪うために彼を倒しました。そして彼が言ったことは次のとおりです。彼らは祝福された種の最悪の部分に彼を見せようとしたのですが、神は彼にその最良の部分を見せました。彼は言った、「“イスラエルを呪う者は必ず呪われ、彼を祝福する者は誰でも祝福される。”」そして鉄格子は降ろされ、イスラエルは平原を横切った。神は彼が敵の門を所有すると約束されました。

13 その後、ダニエルという名前の人がやって来ました。彼はアブラハムの子孫であったため、この王家の子孫の系譜と約束の系譜にいました。そして神は世界の建国前に彼を預言者として選びました。そして彼は勇敢に生き、忠実に生き、たとえ見知らぬ土地であっても、心の中でこう意図していました“私は彼らと一緒に自分自身を汚しません”それがアブラハムの本当の種なのです。違う土地に住み、違う人々の中で暮らしながらも、その約束に勇敢に歩む“私は彼らと一緒に自分自身を汚しません。私は真実であり続けます。”

神は父アブラハムと同じように彼を試練にさらしました。すると王は言いました。“あなたは私たちのうちの一人のように、私たちの礼拝と同じように礼拝するか、飢えたライオンでいっぱいの中穴にあなたを投げ込むかのどちらかです。”

ダニエルは、父アブラハムと同じように、「“あなたは私をライオンの中穴に投げ込むかもしれませんが、私はあなたの像には屈しません」と言いました。私はあなたの正式な宗教を受け入れません。私はエホバに忠実であり続けます。”

そして、その時に対決がやってきた。王は約束を守り、預言者を拾いました。..あるいは、彼を取り上げてライオンの中穴に投げ込みました。ダニエルの敵であるライオンが預言者のところに駆け寄ったとき、神は約束を守りました。彼は敵の門を持っていた。神はライオンの前に天使を立てて門を取りました。神は約束を守ります、“彼は敵の門を所有するでしょう！”神はそう言った。

14 それから、その大義に忠誠を誓ったさらに3人がそこにいました。彼らはまさにアブラハムの子孫であり、それはシャドラク、メシャク、アベド・ネゴであり、彼らは試練にさらされました。そして彼らは言った、「“ハーブの演奏やトランペット

の音を聞いて頭を下げないなら、私たちの宗教に頭を下げないなら、あなたが支持しているものを彼らから遠ざけてください！」とにかく、皆さんは濡れています。あなたの宗教は他の誰の宗教にも劣りません。”いつもそう聞かないの？しかし、イエス キリストの宗教は異なります。神の復活の力は異なります。私たちは別の民族であり、特異な民族であり、王室の神権です。神が違いを生むのです。

15 しかし、彼らが言ったとき、“あなたは私たちの一員にならなければなりません！” シヤドラク、メシヤク、アベド・ネゴが彼らの一人になりたかったら大丈夫だったでしょうが、彼らがエイリアンの一人になることは決してありませんでした。さて、彼らは言いました。“もしそうしなければ、ここに炉への扉があり、それを開けてあなたをそこに投げ込むことができます。そして、あなたは私たちの一員だったらよかったのと思うでしょう。”

彼らはその約束を思い出した。彼らは彼らを燃える炉まで行進させ、ドアを開けて彼らを焼き尽くす敵である炎の中に投げ込むと、彼らは敵の門を所有しました。神は御子をその火の炎の中に送り、そよ風を冷やし、彼らがそこにいる間彼らと話し合いました。神の約束は真実でした。彼らは敵の門を所有していた。最初にテストされ、次に彼らは敵の門を所有しました。

16 約束したのはイエスではなかったのか、“もしあなたがこれらの小さな子供たちの一人に不快感を与えたとしても、石臼を首に掛けられ、海の深さに溺れたほうがあなたにとって良かったのです。私を信じている小さな子供たちに不快感を与えないでください。そして、これらのしるしは、わたしを信じる者たちに従うであろう。”

彼は変化をもたらした。彼は何を信じ、何を信じないかを示しました。常に三つの群衆、つまり不信者、作り信者、信者がいます。しかし、神には誰が信者であるかを証明する方法があります。その信者は神が真実であると言っていることに断固として立ち向かいます。はい。

17 対決に臨むとき、それはティシュバイトのエリヤだったが、彼はまだ神のために生きているのはこの国で自分だけだと思っていた。そして王は彼を裁判にかけるつもりだったが、彼らは彼を迫害した。そして、イゼベルという名前の小さなペイントされた女王が彼の命を脅かしました。そして対決になると、エリヤは敵の門を所有し、国全体を再び神のもとに引き返しました。神は約束を守ります。

18 モーセは、この王の子孫、アブラハムの子孫の系譜にも属した後、イスラエ

でいたのか？さて、あなたはどう思ったでしょうか？それがメシアのしるしだと思いましたか？

60 それがある時代のメシアのしるしであるなら、それはメシアの第二の時代、第三の時代、第四の時代のしるしでなければなりません。神は変わることができないので、すべての時代は同じでなければなりません。そして、メシアが神であったことを知っている人は何人いるのでしょうか？確かに、それは油そそがれた人でした。確かに。だから彼は変わることができないのです。彼は同じでなければなりません。

それが、神がユダヤ人に対して行ったのと同じことをサマリア人にも目撃しなければならなかった理由です。なぜなら、人々の3つの国籍はハム、セム、ヤペテの民だからです。ユダヤ人、異邦人、サマリア人。

61 さて、聖霊に気づきましたか？ペテロが王国の鍵を持っていることに気づいた人は何人いますか？ペンテコステの日にイエスがユダヤ人にそれを開けたことに気づきましたか？フィリポは下ってサマリア人に説教し、イエス キリストの名において彼らにバプテスマを授けました。しかし、聖霊はまだ彼らに臨んでいませんでした。彼らはペテロを送って迎えに行かなければならず、ペテロは彼らに手を置き、彼らは聖霊を受け取りました。そうだろう？そしてコルネリオの家、異邦人がそれを受け取りました。それからそれだけでした。イエスは今、すべての人に開かれたので、あなたはそこにいます。ほら、彼はそれを開けなければならなかったのです。神には物事を行う方法があります。

62 さて、今朝、もし種に約束を与えたこの方が、そして種がここに座っているなら(私はあなたたち全員がそうだと信じたい。)、もし種がここに座っているなら、確かに種は約束を見るでしょう。さて、ここに立っている人々はそれぞれ手を挙げており、これまで会議に参加したことさえありませんでした。彼らは私にとって見知らぬ人です。そのうちの1つを知らない。彼らはちょうどここに入ってきました、そして数分前;ピリーは彼らに祈りのカードを渡し、彼らはここに立っています。手を挙げて、祈りのカードを持っていなかったのに、ここではまだ見知らぬ人がたくさんいる、と皆さんは言っています。それは関係ない。あなたはただ、自分がその約束の継承者であると信じているだけです。あなたはただ神の縞模様によって癒された信じ、心を込めてそれを信じ、神を見守ってください。

この賜物とは、ただ神に服従することだけです。私は何も言いません;彼はことわざをします。そして、それが預言の御霊であるならば、預言者は常にそうしていました“主はこう言われます”いつも正しかった。そして、教義の問題はありません。なぜなら、それが神であれば、それは聖書と一致する必要がある

さて、時々幕屋で私は彼らに電話して祈りのカードを渡します。戻って来なさい、と言ってください。“まあ、彼は彼らを知っていました、彼らは幕屋から来たのです。彼は彼らの状態を知っていた。もちろん。”

それから私は振り返って言います、“幕屋から出てきた人たちだけ、来てください。さあ、幕屋のないあなたたちが祈りの列に並ぶことになります。”

“ああ、私たちは彼らのことを知りませんでした、”と幕屋は言いました。“彼らの問題が何なのかは分かりません。彼はそれについて嘘をついていたかもしれません、”ほら。

それから私は言います、“誰も来ません。聖霊が、幕屋から出たものではなく、ただそこに座っているものを、ここの中から取り出してくださいますように。”それでもあなたはただ。…

58 神の子となる運命にあるのでなければ、人を神のもとに連れて行く方法はまったくありません。どうしてもやり方がない。イエスは言いました。“父がイエスを描くこと以外、だれも私のところに来ることはできません。”そしてそれが真実です。彼がしたことはすべて、何か相反するものでした。もし神がこのようにされたなら、それはこのようになるはずでした。そしてこのようにして、それはそのように戻るはずでした。ほら、それはただの不信仰です。しかし、知恵は彼女の子供たちによって正当化されます。だから、あなたは見る。

さて、ここで私はこの会衆に、イエス・キリストがその王家の子孫であったことを伝えようとしています。それは私たちではありません；それは彼です。私たちはその相続人にすぎませんが、すべてのものは私たちのものです。

59 もしその日、シモンが上って来たとき、神がそこに立っていたらどうなるでしょうか。..これが神が最初にしたことですか？

さて、もし神がそれをするなら、それがこれらの人々にとって最初のことになるでしょう。彼らはこれまでそれを見たことがありません。

しかし、年老いた漁師であるサイモンがやって来たとき、紙に自分の名前に署名するのに十分な教育を受けていませんでした。聖書には、彼は無知で無学であると書かれていました。“と”は接続詞であり、無知で無学です。そして、イエスがイエスの前に歩み寄ったとき、イエスはこう言われました。“あなたの名前はシモンです。”彼はどう思ったと思いますか？もしそこに立っていたらどう思ったのでしょうか？“そしてあなたのお父さんの名前はヨナスです。そしてこれからはあなたはピーターと呼ばれるでしょう。”何、どう思った？男は心を読ん

ルの子らを救い出すためにエジプトに遣わされたとき、神は彼にしるしと不思議を与え、実行し、打ち砕いた。地球、カエル、ノミ、暗闇、雹、雨、火を生み出し、これらすべての奇跡を起こしました。しかし、彼がエホバの手によって彼らを導き出したとき、約束の地と彼との間の門に出会った時が来ました。そこには紅海があり、道の向こうにバーがありました。彼らはファラオの軍隊、山、砂漠、紅海に囲まれていましたが、モーセは前に出て敵の門を手に入れ、埃っぽい道を歩いているときに乾いた靴を履いて紅海を渡りました。“あなたがたは敵の門を所有しなければならない。”神はそう言った、そしてそれがそれを解決する！

19 数年後、試練が訪れ、教会全体が動揺しました。何かが本来あるべき形で起こらないように見えるとき、人々の会衆が行うのは非常に簡単です。神はそうさせるのです。神は教会に緊張をもたらします。“なぜなら、神のもとに来るすべての息子は試され、証明され、試されなければならないからです。彼は病気に罹らせます。神はあなたに病気をうつし、あなたを試し、証明し、あなたが本当にアブラハムの子孫であることを世界に示します。神はご自身の意志でそれを許可されます。神は災害を許し、友人があなたに敵対することを許可します。神はこれらすべてのことを許し、悪魔を解放してあなたを誘惑し、あなたの命を奪うこと以外はすべて行います。神はあなたを苦しみの床に投げ込むことも、隣人をあなたに敵対させることも、教会をあなたに敵対させることも、ほとんど何でもすることができます、そしてそれをするのは神のご意志です。私たちはそれが金よりも貴重であると教えられています。

20 アブラハムは、約束が与えられた山でイサクと一緒に、彼の忠誠心と知識、そしてエホバへの信仰によって、それを通してのみ神を見下ろして言った、「彼の子孫は、門を所有するでしょう」。私はこれらのことを実行することを自分自身に誓いました。”神はこれ以上に偉大な者を誓うことはできませんが、ご自身によって誓われました。そして、もし神がアブラハムをその最後の時点まで試させたなら、神はあなたと私をその最後の瞬間、すべてがあなたから離れている決断の時まで試さなければなりません、あなたはそこで一人で立たなければなりません。ハレルヤ！それじゃ。

21 一人で立つ。そこに出て行って言いなさい。“たとえ神が私を殺したとしても、私は神を信頼します。”それがアブラハムの子孫です。それが約束を与える人です。残りの者が何を言おうと、残りの者が何をしようとも；“わたしとわたしの家のために、わたしたちは神に仕えます。”残りの人たちが、“経験には何も無い、興奮の塊だ”：“私と私の家のために、私たちは神に仕えます！”と言ったら、そして私はここでパウロと話し合っとう言いたいのです。“「異端と呼ばれる方法で」ですから、私たちの先祖の神である私を崇拝してください。”

Though they be tattlers come in the church, though they be twisters, and though they be all kinds of false prophets, and everything come into the church among the people, and in the neighborhood and everything; but for me and for my house, we will serve the Lord. 彼らは、タトラーであっても、ツイスターであっても、あらゆる種類の偽預言者であっても、すべての人は、教会に入って、人々の間で、そして近所やすべて; しかし、私と私の家のために、私たちは主に仕えます! Though all of them quit coming, though the church gets cold, inferent; me and my house, we will serve the Lord! 彼らは皆、来るのをやめたが、教会は冷たくなり、無関心になる; 私と私の家、私たちは主に仕える! 誰かが祈られ、良くならなかつたとしても、それはそれとは何の関係もありませんでした。私と私の家のために、私たちは主に仕えます! 試験と試験。

22 人間は絶対確実ではないが、神は絶対確実である。男... 男のことを気にすると、彼は間違いを犯すでしょう。故意にはないかもしれないが、彼はそれをやるだろう。神はあなたの信仰を人間から振り払うことができるように、彼にそれを許可します。私たちの信仰は人間の知恵ではなく、イエス・キリストの復活の力にあります。そこにアブラハムの真の種が彼らの約束を置いています。なぜなら、彼らは聖霊を受けたときにのみアブラハムの種になれるからです。聖霊がなければ、彼らはアブラハムの子孫ではありません。アブラハムにあったのと同じ信仰が信者の中にも入ってきます。何が起ころうと、どれほど反対であっても、信者はそのまま行進します。

23 スパイたちは戻ってきて、「“ああ、試みるのは愚かだ」と言いました。これ以上進む必要はありません。なぜなら、あそこの人々はとても巨人で、偉大な政府を持ち、槍を持っているからです。そして、なぜ、私たちは彼らの側面ではバツタのように見えることさえあります。”

分かりませんが、私はここで、ジョシュアはただのちっぽけな小柄な男、ただのちっぽけな小柄な男だったと信じるように説得されています。彼がある種の箱に飛び乗って、「“男性と兄弟たち、” 200万人に“私たちは彼らを連れて行くことができる以上です!”」と言ったのが見えます。なぜ? アブラハムの子孫がいました。神は約束を与えた。それが彼らの所有物だった。神は約束を与えた。反対が何であれ、アブラハムの真の子孫は言いました、“神が私たちに与えてくださったので、私たちはそれを受け取ることができます!”

24 今朝、あなたはそこに立っています。そこには生ける神の教会が立っています。他の人が何を言おうと、医者や何者が何を言おうと、何でも、不信者が何を言おうと

言った、“そうです。あなたには 5 人いますが、今一緒に住んでいるのはあなたのものではありません。”

彼女は言いました、“先生!” さあ彼女を見ろ。“先生、私はあなたが預言者であると認識しています。” その限界読み取り値を遡ると、“先生、” 原文で“あなたは... であることがわかります 私はあなたがその預言者であることを認識しています。[聖書の中で「あの預言者」と書き続けていることを覚えていますか?] あなたは「あの預言者」ですか?” それは何の預言者でしたか? モーセが立てると言った方。“私はあなたが預言者であると認識しています。今、私たちは教えられており、メシアがいつ来られるか、彼がこれらのことを行うことを知っています。” それがメシアのしるしでした、彼女の悩みが何だったのかを知るのは正しいですか? 言った、“メシアがいつ来られるか、私たちは知っています。彼は私たちにこれらのことを教えてくれるでしょう。” でもあなたは誰ですか?”

彼は言いました。「“私はあなたに語りかける方です。”」

55 彼女は水鍋を置いていった。彼女はただ心を抱いて、胸に手を当てて、ただ飛び跳ねながら、「“さあ、私がしたことを教えてくれた男に会いに来てください」と言って街に駆け込んだのだと思います。まさにこれが救世主ではないでしょうか? それはまさに聖書が来ると言った方ではないでしょうか? そこに座っているのはユダヤ人で、ただの普通の男性で、大工のように見えました。しかし、彼は私に5人の夫がいると言いました、そして皆さんはそれが真実であることを知っています。これは救世主に違いない。” そうか?

56 さて、イエスはこう言われました、「“少しの間、少しの時間、世界はもう私を見ることはないでしょう”。それでも、あなたは私を見るでしょう、なぜなら私はあなたの中にさえあなたと一緒にいるからです。そして、私が行う仕事はあなたも行うでしょう。私がここで行ったことよりもさらに、あなたもそうしましょうか。私は父のもとに行き、御霊の姿で戻ってきます。” 犠牲が支払われ、王家の種は死に、王家の種は再び復活しました。今、教会はそれを信じることによって義とされ、王家の子孫がこれらの人々に入り込み、彼らを神の共同相続人、息子、娘とすることさえできます。

57 さて、この祈りの列に並んでいない残りの皆さんに、私は彼に、人々にカードを渡すように言いました。。今朝私が彼に電話したとき..彼は私に電話してこう言いました、“パパ、降りてカードを配ってほしいの?”

私は言いました。“幕屋から出た人が 10 人ほどいる場合。”

の?”

“嵐の中、彼らは光を追って安全な場所に行く代わりに、光を消そうとして自殺した。”

それが、光に打ち勝ち、霊的に自殺したときに起こる唯一のことです。神が光の中のように、ただ光の中を歩むだけで、私たちは互いに交わりを持ち、すべての教会が信じて進み、神の祝福を享受できるようになります。それは素晴らしいことではないでしょうか？

53 サマリア人の女性が来るときを見てください。彼女は今やサマリア人であり、ユダヤ人ではなくサマリア人でした。そして彼は言いました、「“飲み物を持ってきてください。”」そして会話は続いた。これは今の新参者のためのものです。そして会話は続いた。

さて、彼女は彼が救世主ではないとは知りませんでした。彼はただの男、ユダヤ人でした。彼女が最初にどのように言ったかを見てください、彼女は言いました、“なぜ、あなたたちユダヤ人がサマリア人の女性とこのように話すのは習慣ではありません。”彼女は言いました。“私たちはお互いに何の取引もしていません。”

彼は言いました。“でも、もし誰と話しているのか知っていたら、私に飲み物を頼むでしょう。そして私はあなたを連れて行きます..水をあげてください。あなたはここに水を汲みに来ません。”

なぜ、と彼女は言いました、“ではちょっと待ってください。”彼女は言いました。“私たちはこの山で礼拝し、あなたたちユダヤ人はエルサレムで礼拝します。”

イエスは言われた、「“しかし、あなたがエルサレムでもこの山でも礼拝せず、御霊によって礼拝する時が来ています。神は御霊であり、神を礼拝する者は御霊と真理によって神を礼拝しなければならないからです。”」見てください。

54 さて、彼は続けて、彼女の問題がどこにあるのかを知るまで会話を続けました。彼女のトラブルがどこにあったか知っていますか？井戸の女性に何が起ったのか知っている人はいますか？彼女には夫が多すぎましたね？そこでイエスは彼女に言われた、「“夫を迎えに行って、ここに来なさい。”」

彼女は言いました、“私には夫がいません。”

うと、私たちはどんなことでも十分に対応できるのです。私たちはアブラハムの子孫であり、敵の門を所有することになります。敵が何であろうと、神は約束を与えました。それは彼らの所有物でした。

癒しはあなたの所有物であり、救いはあなたの所有物です。聖霊はあなたの所有物です。そして今日、この地には何千人もの説教者などがいます、それは言います、“そうではありません。”しかし、アブラハムの子孫はそれがそうであることを知っています。彼らはすぐに入り込み、敵の門を占領します。神は彼らがそうするだろうと言いました。彼らはそれが約束だから信じているのです。“彼の種は敵の門を所有するものとする。”さて、テストやトライアルを受けます。

25 ジョシュアはそこに忠実に立っていました。小さな男は言いました、「“彼らがどれほど大きいか、彼らがどのような槍を手に入れたか、彼らの都市がどれだけ高く壁で囲まれているか、そしてそれがどれほど偉大であるかは気にしません。私たちの約束は、門が神の子供たちの種によって所有され、私たちは彼らを連れて行くつもりです。」私たちは彼らに匹敵する以上の存在です!” ああ、それが本当の種だ。

自然の種子として生まれた人々の多くは、「“私たちにはそれができない”」と言いました。試す必要はありません。私たちは数で劣り、劣勢で、すべてです。”彼らは目が見たものを見ており、ヨシュアは神の言われたものを見ていました。

26 The seed of Abraham doesn't look to any of the natural things; they look to what the Lord said. アブラハムの種は、自然のもののもどれにも目を向けません。それが約束だ。もしアブラハムが自然に目を向けたとしたらどうなるでしょうか？100歳の女性—90歳、彼女は一で、彼は100歳で、彼女が若い頃、彼が若い頃、彼女と一緒に住んでいましたが、種はありませんでした。彼はそれらのものを見ませんでした。彼は、神の言われたことだけを見ていたので、それらのことをそうでないかのように数えたと言いました。“アブラハムよ、私はあなたを祝福し、サラから種を与えます。”そして彼はそれを信じた。あなたは反対派に目を向けません；私たちは神が言われたものを見ています。神はそう言った、それがそれを解決する。

27 それで、ヨルダン川に下りてきて、ヨシュアが軍の最高司令官に任命され、彼らは水辺まで降りてきて、向こうを見てエリコを見ることができましたが、彼らの間には、ヨシュアが軍隊を準備していたとき、門がありました。その門はヨルダンと呼ばれていました。しかし、神の約束はどの門でも良いことです。それが

どんな門であっても、神の約束は良いことです。“彼は敵の門を占領するであろう。”それで解決します。その朝、彼がヨルダンに降りてきたとき、おそらく私は、悪魔が嵐の雲をあちこちにぶら下げ、大きな古い泥水が流れ落ち、野原が洪水に押し流されたと信じるだろう。ああ、なんて魅力的な時間でしょう！しかしヨシュアは言いました、“準備をしてください、あなたは神の栄光を見るつもりです！”そして彼らは自らを聖別し、すべてが逆であるように見えるときに準備を整えました。しかし、それは神が誓ったアブラハムの子孫でした。“私は彼に門を与えます。”彼はヨルダン川に来ました、それが彼の門でした、そして彼はそれを所有していました。

朝によっては、私も最後の門まで降りなければなりませんでした。ヨルダン川に下りなければなりません、アブラハムの子孫が門を所有するでしょう。それが何であれ、彼はすべての敵の門を所有するでしょう。

28 それらの人々は皆偉大な人々でした；彼らは戦列の中で亡くなりました。しかし、ある日、ユダヤのベツレヘムでついに王家の子孫が生まれましたが、残り的人々は皆、その子孫は単なる影でした。王家の子孫は人間から生まれたのではなく、死と地獄を征服する力を血に持つ処女によって生まれました。神は約束をした。普通の男にはそれができなかった。しかし、もし神が約束をするなら、神は数分前にアブラハム—エホバ・ジレ“主が門を取る道を与えてくださる”とともにいたのと同じ神です。どうやってやるの？ヨシュアは死に、モーセも死に、残りの者も死んだが、神は言われた。“彼は敵の門を占領するであろう。”彼はどうやって死を手に入れるつもりですか？彼には物事のやり方がある。“彼は敵の門を占領するであろう。”

29 王家の種が生まれました。彼は私たちと同じようにあらゆる点で誘惑されました。あなたが誘惑されなければならぬのと同じように、神も誘惑されました。悪魔は聖霊を受けたとき、すぐに彼を連れて荒野に四十昼夜連れて行き、誘惑されました。そして彼が出てくると。…そしてイエスの死に際して、彼らはイエスの手に釘を打ち、イエスの顔に唾を吐きかけました。彼はあらゆる病気を経験しました。しかし、イエスがこの地上にいたとき、病気を克服できることを証明されました。ピーターの妻の母親が麻痺で倒れたとき、ピーターは妻の手に触れ、熱は彼女から消えた。ハンセン病患者が門で泣いたとき、“汚れました！汚い！もしよろしければ、私を完全な人間にしてください。”

彼は言いました、“そうします。完全であれ。”彼はハンセン病の門を征服し、占領しました。彼は熱病の門を取った。神はあらゆる性質を神に従わせました。彼はアブラハムの子孫であり、王の子孫であり、アブラハムと、彼に続いて

ものは神を受け入れなかったからだ。“しかし、彼を受け入れた多くの人々は、神に神の子となる力を与えました。”それで今、神は異邦人に目を向け、二千年間そうしてきました。しかし今、神がなされたことに注目してください。

50 それからフィリポは、これが行われるのを見た後、ナタナエルを探しに行き、誰を見つけたのか、何をしたのかをナタナエルに話しました。それは彼を驚かせました。イエスはそれをほとんど信じられませんでした、主イエスの前に立ち、自分がある場所を見つけ、主の前に上って来られたとき、イエスはこう言われました。“見よ、偽りのないイスラエル人。”

さて、もしあなたがそこに立っていたら、それが誰であるかを理解できるほど霊的だったと思いますか？やったと思う？さあ見て。ほら、あの男はただの見知らぬ人で、漁師だったかもしれない。彼は大工でした、それが彼でした。そこに立っている大工の男、中年の男、そしてこの男がやって来ます。彼はここにいる男の一人のように彼を見て言った、「見よ、イスラエル人よ、彼には悪意はない。」さて、神はどうして自分がイスラエル人であることを知ったのでしょうか？彼の服装とは違います。みんな同じような服装をしていたからです。“悪意のない人。”神は自分が純真な男であることをどうして知ったのでしょうか？

それで、この人は驚きました、本物の信者である彼は言いました、“ラビ、”または兄弟、説教者、教師、“いつ私に会ったことがありますか？”ほら、彼は彼に質問していたんだ。

彼は言いました。“フィリッパがあなたを呼ぶ前に、あなたが木の下にいたとき、私はあなたを見ました。”

彼は言いました、「“あなたは神の子です。”。あなたはイスラエルの王です。”

イエスは言いました。“私があなたにこれと言ったので、今あなたは私を信じます。今、あなたはこれよりも大きなものを見るでしょう。”

51 だからこそ、生ける神の教会はこれよりも大きなものを見ることになる私に信じています。彼らはそれを信じているので、すぐにすぐにそれに足を踏み入れることに修正されています。宗派の障壁を理由にそれを拒否した人たちは、何かを信じるかどうかは疑問です。ほら？光の中を歩むか、盲目になるかのどちらかです。ライトブラインド、または道を示すもの。

52 小鳥たちは自由の女神像で(トムズ兄弟、上がったら必ず見てください)、そこで頭を殴りつけているのを見つけました。そして私は言いました、“どうした

す、“これらの人々は幕屋に来ます。” ほら、言っておきますが、何人がここに来たのか、これまでここに来たことがないのか、あなたの手を見てみましょう。これまで私の会議に出席した人は誰もいませんでした。さて、わかりました、ちょっと待ってください、テディ兄弟。

47 さて、皆さんも会議を聞いたことがあると思いますが、どうなっているのでしょうか？会議には全員参加しましたか？ほら、私たちの主イエスがこの地上にいたとき、彼は自分が癒し手であるとは主張しませんでした。確かに彼はアブラハムの子孫であり、彼との約束を持っていました。彼は父が示すまでは何もなかったと言いました。そうか？そして彼は言いました、「“父が私に何をすべきかを示してくれるまで、私は何もできません。”」そして、神はそれを見ませんでした“父が私に言うまで”；“父が私に見せてくださるまで。” 聖ヨハネ 5:19, “父がなさっているのを見て、子も同じようになさっていること。”

さて、イエスが来られると、私たちはイエスの宣教の初めに、イエスがダビデの座に就いた後一霊的に言えば一、ヨハネのバプテスマで聖霊がイエスに臨み、イエスが油そそがれたメシアになったことを知ります。さて、覚えておいてください、彼は生まれたとき神の子でした。彼は神の処女から生まれた子でした。しかし、イエスがメシアとなると、聖霊がイエスに臨みます。なぜなら、メシアとは“油そそがれた者”を意味するからです。そして聖霊が彼に臨んだとき、彼は油そそがれた方でした。あなたは私が子羊と鳩について説教しているのを聞きました。そして、40日間の誘惑の後、いつ神が出てきたのかがわかります。

48 そして、神の宣教はどのように始まり、どのように終わったのでしょうか？彼の宣教活動の中で、アンドリュウという名前の男がいて、漁師である弟のシモンを探しに行き、イエスのところに連れて行ったことがわかりました。そこでイエスは彼に言われた、「“あなたの名前はシモンです”。あなたのお父さんの名前はヨナスです。これからは「小さな石」を意味するピーターと呼ばれるようになります。” それを覚えている？そしてこの男はイエスの話にとっても驚きました！さて、メシアはそんなことをするはずだったのでしょか？“アーメン。” と言うことを知っている人は何人いるのでしょうか？彼は神の預言者となるはずでした。はい先生。モーセは言った、「“あなたの神、主は私に例えられた預言者をよみがえらせてくださいます。”」。この預言者の言うことを聞かない者は民の中から断たれるであろう。”

49 さて、後でそれがわかると、神はご自身のものになりました。あれは誰だった？ユダヤ人は本質的に。そして、神自身のものは神を受け入れなかった。だから、神は当時..今は異邦人のところに行かなければならない。見よ、神自身の

王の子孫に至るすべての子孫、そして彼の後のすべての子孫を通して、約束が与えられた方でした。神の約束は真実です。彼は病気を克服した。彼は誘惑を克服した。敵が顔に唾を吐きかけ、顎を撃ったとき、敵は反対側を向きました。彼らがイエスの顔からひげを引っ張って唾を吐いたとき、イエスは決して怒り返ることはありませんでした。彼は誘惑の門を征服し、それを奪いました。

するとあなたはこう言います、“私の気性がそれを許してくれません。” アブラハムの子孫よ、そうです、先生、彼はあなたのためにそれを征服しました。

30 そして、怒られたときも、怒り返さなかった。からかわれたとき、神は平安を保ってくださいました。悪魔と呼ばれたとき、神は平安を保ってくださいました。彼には一つの仕事がありました。それは父の仕事であり、彼はそれを続けました。それからついに彼らは彼を十字架に連れて行きました。死は神と対峙しなければならなかった。残りの者たちは皆、海を征服し、自然を征服し、ライオンを征服し、火を征服し、死以外のすべてを征服した。しかし、ここには神の静脈を鼓動する者がおり、彼らは死の征服力を持っていました。そこで彼らはイエスの手を取って伸ばし、十字架に釘付けにしました。彼らはイエスを殴り、イエスの骨がイエスを見つめるまで縞模様を描きました。しかし、彼らがそうしたとき、そして彼らができる限りのことをしたとき、死は彼を襲い、こう言いました、“今、私はヨシュアと同じようにあなたを連れて行きます”。ダニエルと同じようにあなたを連れて行きます。そして、私はあなたを死なせるので、これらすべてを行います。”

31 そして彼は太陽が恥じるまで死んだ。彼は自然が恥じ、自然が機能しなくなるまで亡くなりました。日中に太陽が沈み、星が出なくなりました。彼は、日中に目の前に手が見えないほど黒い風雨になるまで亡くなりました。自然がこう言ったと想像します。“彼と一緒に死なせてください。”

兄弟よ、そのとき悪魔は貴重な魂を地獄の底のない穴に送り込みました。そこで門が開きましたが、神は三日目に出てきてそれを征服しました。アーメン。“彼の種は敵の門を所有するものとする。” 神は死を征服し、地獄を征服し、その最初の復活祭の朝に墓を征服しました。今、私たちは私たちを愛してくださいました神を通して、征服者以上の立場に立っています。

32 ペンテコステの日、神は聖霊を下して、異邦人を通して約束の種を取り出し、異邦人、つまりキヤストから外れた人々に与え、彼らに聖霊のバプテスマを与え、彼らを約束に導きました。今、私たちにはすべての病気を克服する権利があります。We don't have to conquer it; it's already conquered. 私たちはそれを征服する必要はありません；それはすでに征服されています。私たちは

約束を主張してそれを受け入れに行かなければなりません。もう征服されてる。死は征服され、地獄は征服され、病気は征服され、誘惑は征服され、すべての悪魔は征服され、地獄は征服され、死は征服され、墓は征服されました。私たちは門に立ってそれを受け取ります！一発も撃たないで。もう支払われました。

33 彼の敵は。… 彼は敵の門を手に入れるだろう。何個？何千万も！彼は敵、すべての敵の門を所有するでしょう。彼は死からよみがえった。神が私たちに与えてくださったので、私たちはそれを所有しています。すべて無料ギフトです。それすべて、そして神が行ったすべてのことに加えて、そしてすべての門を征服し、病気を克服し、門を占領しました。私たちがしなければならないのは、門まで歩いて行って、「“征服者イエス キリストの名において！”」と言うことだけです。アーメン。

死ぬ時が来たら、死はこう言います。“私が彼に宗教を取り戻させるのを見てください。”

“ナザレのイエス・キリストの名において、ヨルダンよ、後退せよ！” アブラハムの子孫が門を取ります。

なぜパウロは、彼らがアブラハムの子孫である彼の首を切り落とそうとしていたとき、こう言ったのですか、“死よ、あなたの刺し傷はどこにありますか？グレイブ、あなたの勝利はどこですか？イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださる神に感謝します。”

彼は敵の門を占領し、それを占領するだろう。さて、神は門を叩かない。彼はそれを征服し、それを奪い、それを所有するだろう。それは彼自身の力によるものです。

34 今朝、生ける神の教会には、すべての病気を癒す力が置かれています。生ける神の教会には、あらゆる誘惑を克服する力があります。今朝、生ける神の教会の所有物に、イエス・キリストの教会に罪を変えて捨て、聖霊のバプテスマを受ける力が置かれています。“あなたが望むものは何でも、私の名において尋ねてください、そうすればそれはあなたに与えられるでしょう。しばらくすると、世界(種ではなく、再生されていない種)はもう私を見ることができなくなります。それでも、あなたは私を見るでしょう、なぜなら私は世界の終わりまで、あなたの中にさえあなたと一緒にいるからです。” 何だって？王家の種。“私が行う仕事は、あなたもやろうか。私はあなた方と共にいることを自分自身で確認します。なぜなら、これらのしるしは信じる者たちに従うからです。” 彼は敵の種を所有するだろう。彼は所有するだろう。… 彼の子孫は敵の門を所有するでしょう。“

イエスの名において、病人や苦しむ人のために門を開けるためにやって来ます。それは神の言葉に書かれているからです。“彼らはわたしの名によって悪魔を追い出すでしょう。彼らは新しい言語で話すでしょう。そして、もし彼らが蛇を捕まえたり、何か致命的なものを飲んだりしたとしても、それは彼らに害を及ぼすべきではありません。彼らは病人に手を置き、回復するでしょう。” 私たちはそれらのことが真実であることを知っています。そして今朝、主よ、彼らがそうすることを許してください。…民は、御言葉が肉となり、私たちの間に住まわれたことの現れを通して、御言葉が私たちの罪のために傷つき、その縞模様によって私たちが癒されたのを見ることができるよう。そして彼らがそれを受け入れ、今朝、彼らのすべての病気、病氣、悩みから癒されますように。私たちはイエスの名においてそれを尋ねます。アーメン。

45 テディ、もしよろしければ、静かにゆっくりと遊んでくれませんか“ただ信じてください”。1 つから始めましたか？1番目は祈りのカードです。1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、またはそこにあるものは何でも。よし。できれば静かに立ち上がってこちら側に来ていただけますか。エッ？について。… ほら、1番、2番。1番の祈りのカードを持っているのは誰ですか？エッ？2番目？わかりました、先生。3番、4番、5番、6番、7番、8番、9番、10番。

彼らが道を進み、立つ立場をとっている間に、残りの皆さんに質問したいと思います。何個。… ここに病気の幕屋の人はいますか？幕屋の民よ、手を挙げてください。5、4、5、6、7、8、8、または9つの手について。幕屋の中に、幕屋にいない人はいますか？彼らは私たちとは見知らぬ人です。礼拝後に来て祈りのカードをもらえなかったかもしれませんが、手を挙げていただけますか？神を必要とする人は誰でも、それは。…この幕屋には来ません。この幕屋のメンバーではないのに、病気で祈りのカードを持っていない人は、祈りの中で記憶に残りたいと思っています。手を挙げてくれるか、みんな？よし。それはいい。よし。

46 さて、ほんの数分間、できる限り敬虔にお願いします。それからすぐに始めます。さて、見てみましょう、そこにどれだけのスペースが残っているのですか、ビリー？わかりました、それは。…そこに10番がありますか？1から10まで電話しました。11、12、13、14、15、今すぐ彼らを立たせてください。もし彼らが十、十一、十二、十三、十四、十五番なら、彼らを立たせてください。わかりました、1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12。あと1人から15人まで2人ほど足りません。15、16、17、18、19、20。

ああ、ちよつと待って。私は彼に、幕屋にいない人々に祈りのカードを渡すように言いました。そうです、ほら、それは、ほら、識別力だからです。人々は言いま

彼は王家の子孫であり、彼以外にその門を占領できる者は誰もいなかった。戻ってきた者たちは皆、神の来臨の影を持っていましたが、神が来られると戦い全体が終わりました。戦いはゲツセマネとカルバリーで終わった。そして今、私たちはただ征服者として立っています。戦う必要はない。私たちは… 戦いは終わった；私たちはそれを所有しているだけです。それに対する抽象的な行為、手を挙げた私たちの父なる神による書面による保証は、こう言いました。“私は彼の子孫が敵の門を所有することを自分自身で誓います。” そこにあります；すでに取りられています。“彼は私たちの罪のために傷つきました；彼の縞模様で私たちは癒されました。” もう終わりだ。仕事は終わった、私たちはそれを所有しているだけだ。“そして、私が行う仕事も、あなたもそうしましょうか。” 今朝は王様が私たちと一緒にいます。聖霊である彼の偉大な祝福が私たちの上を移動します。その輝かしい感情を感じ、それが神の言葉と正確に一致していることを知ることは、神が私たちの父であることを知ることで私たちに素晴らしい慰めを与えてくれます。

43 さて、私は信じています。… 彼は今朝祈りのカードを配りましたか？私は彼に、幕屋の人々だけがいるのではなく、祈りのカードを配らないように、しかし、門の中に10人か15人か何か見知らぬ人がいるなら、なぜ、祈りのカードを配って、彼らを育てて祈ることができるようにしてください。今朝、私たちと一緒にいた見知らぬ人が何人いますか、手を挙げてください？ああ、確かに、それらは15個か20個あります。よし。私たちはこれらの祈りのカードを並べて壇上に上げます。ほら、私が幕屋の人々について言った理由は、彼らがここにいるからです。

この識別力を思い出してください。私が言いたいのは、識別力はすぐに終わりを迎えるということです。邪魔になるだけで、もっと大きな、もっと良いものが生まれるでしょう。わかっているよ、ほら。… 昨日それが起こったとき、そして前日にそれが起こったとき、私は今二人の兄弟が私と一緒に立っていたのを見ています。そして、それは3回連続で起こりました。それが今手元にあることの確認、ほら、ただ行われるように修正しているだけです。

44 さて、主よ、あなたは神であり、私たちはあなたの僕です。あなたの言葉と、私たちの心を祝福してくださった聖霊に感謝します。そして今、私たちは幸せです。私たちはここに座って、自分たちが征服者であることを知っています。私たちはすでに敵のすべての門を所有しています。それは私たちに与えられました、私たちはマスターキーを手を持っています。イエス・キリストの名は敵のあらゆる門を開放するでしょう。この鍵、イエスの名の鍵を取り、約束から遠ざけている敵のすべての門を開いてください。そして神よ、今朝、私たちはこの鍵を持って

門が何であっても、それが病気、誘惑、罪、それがどんな門であっても、それは征服されます。そしてアブラハムの子孫がそれを所有しています。

35 今朝、私たちが今、征服者以上の存在であることを知って嬉しく思いませんか！ああ、争うことは何もない。戦いは終わり、笛は吹き、旗は上がった。そして、あらゆる罪の山、あらゆる病室の真っ只中に、征服者イエス・キリストの血によって植えられた古い険しい十字架があります。私たちがすることは、信じ、見て、生きることだけです。“私はあなたと一緒にいます、証明します。人々は終わりの日にやって来て、「ああ、そうだった」と言いますしかし、私はあなたと一緒にいます、そして私がここ地上で行ったことそのものが、あなたの中でまったく同じことをするでしょう。そうすれば彼らは知るでしょう。彼らは私に会うでしょう。私の民は私を見るでしょう。アブラハムの子孫は私を見るでしょう。彼らは私を知っているでしょう；彼らは私を認識するでしょう。他の人たちは私と同じように私を「ベルゼブブ」と呼ぶでしょうが、私はあなたと一緒にいるので、あなたは私を知るでしょう。私を見るでしょう、目で見てください。あなたは私に会うでしょう、なぜなら私は世界の終わりまであなたと一緒にいるからです。私が行うのとまったく同じこと、私が行う行いを私に信じてくれる人もそうするでしょう。同じ種類の作品！”

36 そして今日、生ける神の教会は、征服し復活した生ける神の子イエス・キリストが、今ここに立って教会に住み、再び神と同じことをしているのを見る特権を持っています。そうすれば、私たちはすべての敵の門を所有します。

今朝敵がいるなら、兄弟よ、敵は.. もしあなたがアブラハムの子孫なら、これを聞いた後、地獄にはあなたの前にその門を守ることができる悪魔が十分ではありません。開いてくるわ。それが何であるかは気にしません、あなたは約束の種としてそこに歩きます、たとえば、“私はこれを私のものとして主張します。これは私のものです。なぜなら、神はイエスをよみがえらせ、イエスを通して私はそれを征服すると誓ったからです。そして私はその征服者イエス・キリストの名において来ます。後ろに下がって、通り過ぎます！” アーメン。“彼は敵の門を占領するであろう。” それから、肩を後ろに引いて盾を輝かせ、主イエスの血で覆ってそこに立ってください。敵はそれを認識するでしょう。

37 必要なら、私たちが祈っている間、今すぐ神と話してください。今朝ここにいてあなたは、頭を下げている間、必要があれば、イエスに向かって手を挙げて、心の中でそれを話してください。心の中でこう言いなさい、“主よ、あなたは私の必要性をご存じです。さて、私は今朝、聖書にこう書いてある、「彼は敵の門を占領するであろう」と聞きました 門を所有しに来るんだ。もしかしたら私に

は気性があるかもしれないし、聖霊が必要かもしれない、罪が私を縛り付けている。必要はありますが、今ゲートに来ています。今朝はそれを受け取ります。それは私の門です。だから、あげてください、私は通っています。”

38 祝福された主よ、あなたはこれらすべての手を見ました、そしてこれがあなたの言葉であることを知っています、主よ。私が引用したのは、聖書を通して、彼らが王国を征服し、正義を執行し、火を消し、火の暴力を消し、剣の刃から逃れ、ライオンを止め、年配の女性が死者を生き返らせたこと、そしてあなたが約束してくれたために多くのことを伝えただけです。それはあなたの約束です、“彼の子孫、あなたの子孫、アブラハムは敵の門を所有するでしょう。”そしてあなたは約束を守ります。

主よ、今、彼らの心の願いを彼らに与えてください。彼らがここから別の人になりますように。王家の種が彼らのために征服したので、彼らが征服者であることを知って、彼らが去りますように。王王は処女から生まれたとき、あらゆる敵を死に至るまで征服したので、死そのものがアブラハムの子孫を怖がらせることはできません。私たちには、地を受け継ぎ、最後の敵が足の下に置かれた後、王国に入る神の唯一かつ最後の子の、より輝かしい方法で、栄光に満ちた体で再び戻ってくるという約束があります。

39 主よ、手を挙げている人がいるなら、それは罪人です、彼らを救ってください。後退している人は、後退し続ける必要はないと伝えてください。彼はその後退の門を手に入れることができます。もしかしたら、気性が荒い人、下品で汚い舌、好色な心、お金や不潔なものに貪欲な人は、その門を所有できることを知らせてくれるかもしれません。主よ、それは病気、苦難かもしれません。彼らはその門を所有することができます。“主は私たちの罪のために傷つき、私たちの咎のために打撲傷を負われたからです。私たちの平和の懲罰は主の上であり、主の縞模様によって私たちは癒されました。”今朝は征服者です。許してください、主よ。そして、それらすべてに加えて、神によって行われたその偉大な働きにもかかわらず、神は私たちとともにいます。しかし、神はそうすると約束されました。“しばらくすると、世界はもう私を見ることはないでしょうが、それでもあなたは私を見るでしょう。なぜなら、私は時代の終わりまで、あなたの中にさえあなたと一緒にいるからです。”父よ、今朝、あなたが一人一人に自分のことを知らせてくださるよう祈ります。私たちはイエスの名においてそれを尋ねるからです。アーメン。

40 それが真実だと信じますか？それが真実であると厳粛に信じてください。心の中に疑念が揺らぐことはありません。さて、これを覚えておいてください。聖

霊の働きは非常に単純なので、知的な心を混乱させます。私が今まで経験した中で最も単純なこと。…私は聖霊がこうするのを見てきました。私は、なぜ、そんなことは考えないようなことを言うでしょう。自分の心を使わなければならないとしたら、私はこう言うでしょう“まあ、それは正しくありません。”しかし、それは常に正しいです。彼は物事をとてもシンプルにやります。そして神はご自分を民に知らせるために何かをしてくださいます。神はご自分の民と共におられます。彼は神の民の真ん中にいます。神は彼らを愛しており、彼らのために行動し、彼らを助け、神が何をするかではなく、神が何をしたかを彼らに知らせたいと考えています。彼はすでにそれをやりました、それはあなたのものです。それはあなたのものです。それは私たちの父なる神から教会への無料の贈り物です。

41 さて、ダニエルの時代やヘブライ人の子供たちの時代のように、今朝私たちが話した多くの時代のように、知的心がどのようにこれほどねじ曲げられるのでしょうか。ほら、当時の偉大な知的世界は今と同じように克服するのが困難でした。それは常に敵であり、彼らの見方や現代の科学などにとって、当時の心にとっても今日の私たちと同じくらい複雑で物事でした。ほら、同じことだったよ。しかし、いつも、あえてそこに留まって、「神は正しい」と言う人たちがいました。神の言葉は真実です。”

そして、あなたは征服する必要はありません、なぜなら彼は征服したからです。あなたがしなければならない唯一のことは、ただ上がってゲートに立って、「それは私のものです」と言うことです。これは私の。神は私にそれ、私の救いを与えてくださいました。もし私が聖霊を望むなら、神はそれを私に与えてくださいました。約束とは、私と私たちの子供たちにとって、遠いものすべて、主が呼び求めるものすべてです。”だから私はただ立っているのです。…

42 この識別力などに関する私の奉仕は、もうすぐ終わります。しかし、それは常に存在しますが、もっと大きなことが起こるので、すぐにこれは終わります。それは上に向かって進んでいます；手を握ることから識別力まで、そして今、彼女は別の手を作ることに固執しています、ほら。見えますか？それを見て、それが真実であることを知ってください。ほら、それが真実であることはわかっています、そしてそれはさらに大きく、より高く、より良くなるでしょう。確かに。なぜ、神はそれを約束されました；そして、神が約束したことは、神は行います。彼は約束を怠ることはできない。そしてそれは何ですか？神があなたのために門を奪ってくださったことをあなたに知らせるために、神は私たちとともに常に生きておられます。